

南大分地域まちづくりビジョンフォローアップ会議通信 第1号

この通信は、南大分地域まちづくりビジョンの事業の取り組み状況や課題をフォローアップ会議で整理した内容をお知らせして、今後のまちづくりの取り組みにつなげるためのものです。

『地域まちづくりビジョン』とは

個性を活かした魅力ある地域づくりを推進するため、市内13地域において、それぞれの地域が目指すまちの将来像やその実現に向けた取り組みをまとめた「地域まちづくりビジョン」が策定され、昨年7月に市長に提言されました。

○本地域におけるまちの将来像・・・『後世に自慢できる住みたくなる街 みなみ大分』

○将来像実現に向けた提言

- ・道路をはじめとする生活基盤の整備・充実
- ・人が集い、人が繋がる地域コミュニティの形成支援
- ・郷土愛の醸成と豊かな歴史・文化を活かした魅力発信

○提言に基づく提案事業

三つの提言に基づき、行政と地域で役割分担しながら取り組んでいきたい事業を13項目の提案事業として掲げています。

『フォローアップ会議』とは

地域まちづくりビジョンフォローアップ会議は、地域が目指す将来像の実現に向けて、市民と行政が一緒にまちづくりを進めるため「地域まちづくりビジョン」に掲げる事業について、「行政に望むこと」「地域でできること」「私たちができること」のそれぞれのテーマにおいて、進捗状況を報告し、各取組の今後の進め方や課題などについて情報共有、意見交換を行うものです。

【フォローアップ会議を開催しました】

日時：令和元年8月29日（木）18時～
場所：南大分公民館 研修室



地域まちづくりビジョンに掲げる事業の進捗状況

会議では、全事業の取り組み状況を報告し、これをもとに意見交換を行いました。本通信では、その内容についての報告を以下に掲載しました。

【 提言1：道路をはじめとする生活基盤の整備・充実 】

(事業名) ①交通渋滞の緩和対策

バイパスを整備するなど、渋滞の緩和対策を実施する。

【 事業の取り組み状況 】

(行政) 県道小挾間大分線の整備については、大分県へ要望を行うとともに、竹の上交差点において拡幅工事を実施する予定にしている。また、渋滞の緩和対策については、大分県渋滞対策協議会での議論と関係機関との協議をしていく。

【 会議で出された意見 】

交通渋滞やバスの乗り換えの問題等を解消するために、南大分に交通網の拠点（バスターミナル等）をつくることが望ましい。

(事業名) ②高齢者に優しい公共交通網整備

高齢者がバスの乗り換えを安全で容易にできるよう整備する（バスロータリーの設置）。

【 事業の取り組み状況 】

(行政) バス路線等については住民ニーズに応えられるように公共交通事業者に働きかける。また低床バス導入に対する事業者への補助を行うなど利用環境の改善に努めている。

(事業名) ③安全・安心な道路整備

最優先で危険な通学路の整備を実施する。

【 事業の取り組み状況 】

(行政) 「大分市通学路安全プログラム」に位置付けられた対策箇所について、道路拡幅や路面表示などの事業を実施している。また、通学路等の危険箇所は、地域の方と協議を重ね、各関係機関との調整を図っている。

(事業名) ④コミュニティバス事業

南大分の病院、駅等を周遊できるコミュニティバスを運行して、誰もが気軽に病院や買い物、学びに出掛けることのできる環境をつくる。

【 事業の取り組み状況 】

(行政) 公共交通が不便な地区においては、「ふれあい交通」を運行しているが、新たなニーズが生じた場合は、地域の意見をまとめ新ルートについて実施していく。

【 提言2：人が集い、人が繋がる地域コミュニティの形成支援 】

(事業名) ⑤各校区公民館の新設

校区単位のイベントが行える規模の公民館を新設し、子どもからお年寄りまで利用できる校区のコミュニティの場とする。

【 会議で出された意見 】

南大分の4つの校区それぞれで取り組む必要がある。

(事業名) ⑥南大分公民館の新設

南大分公民館を利便性の高い場所へ移転し、学習スペースの設置、駐車場と駐輪場の拡充、公園と子どもルームを併設するなど施設を充実させる。

【事業の取り組み状況】

(行政) 大分市公共施設等総合管理計画ではすべての公共施設等について計画的保全による長寿命化を推進している。地区公民館についても当計画及び大分市教育施設保全計画により整備を実施する予定としており、大規模改修の際には、必要に応じて周辺の公共施設の機能の集約・複合化の検討を行うこととしている。

【会議で出された意見】

現公民館は場所がわかりづらい、また、交通不便なため自家用車を使うが、道路が狭く駐車場が少ないなどの問題がある。子どもやお年寄りが集まりやすい場所につくるべきだ。

(事業名) ⑦子どもと高齢者のふれあい事業

子どもと高齢者がコミュニケーションとり、高齢者のQOL（クオリティオブライフ）向上と子どもの居場所づくりを推進する。

【事業の取り組み状況】

(行政) 南大分公民館では、たこづくり、たこあげ、手作り豚汁を食べる「3世代交流みなみおおいたたこあげ大会」を実施している。また、「親子わくわくスマイルボウリング大会」に、3世代家族チームで参加してもらい交流を図っている。

(地域) 各自治会では、3世代交流の「餅つき大会」や「ものづくりふれあい活動」「芋ほり大会」、「イチゴ狩り」などを行っている。

(事業名) ⑧南大分地区各種団体連合会

南大分地区にある各種ボランティア団体等のアドバイザー的な組織を立ち上げ、校区の課題の集約や、各種団体への支援を実施する。

【会議で出された意見】

各種団体は役員のみ手がなく困っている。このような課題を解決するための組織が必要だ。

(事業名) ⑨中学生と（小学校高学年を含む）と高齢者のペア活動による安全確認

高齢者と子どもがペアとなり、日常は高齢者が見守りを、非常時は子どもたちが安否確認など助け合いを行う仕組みを作る。

【事業の取り組み状況】

(地域) 活動に参加する中学生と高齢者の募集方法や活動内容について検討している。

【会議で出された意見】

防災の観点から、中学生が声かけやお手伝いができるといい。
何らかの形で子どもと高齢者の繋がりは必要だ。

(事業名) ⑩地域住民同士の交流の促進～皆の顔がわかるまちづくり～

いろんな行事への参加者が固定化し、減少傾向にある中、幅広い世代が参加できる関心度の高いイベントを開催し、連帯感を醸成する。

【事業の取り組み状況】

(地域) 各校区や自治会において、夏祭りや茶会、体育祭、スマイルボウリング大会、餅つき大会などを実施している。

（事業名）⑪子どもから高齢者まで健康なまちづくり

スポーツパーク、河川敷を整備し、歩こう会、サイクリングのイベントなどを実施する。

【事業の取り組み状況】

（地域） みなみおおいた未来創造まちづくり協議会で、地域の再発見と健康づくりを目的に「みなみおおいた発見！歩く Day」事業を実施している。

また、各校区や自治会において、体育祭や歴史探訪ウォーキング、スマイルボウリング大会、各種スポーツ大会などを実施している。

【会議で出された意見】

河川敷の道は、暗い時間帯にウォーキングする人が多いので、府内大橋から賀来橋までの間に足元照明灯を設置してほしい。

（事業名）⑫河川を活かしたまちづくり

昔盛んだった明碓の屋形船を復活させるなど、河川の利活用を図る。

【会議で出された意見】

大分川の形状が変わってきて、昔のように屋形船をするのは難しくなっている。

【提言3：郷土愛の醸成と豊かな歴史・文化を活かした魅力発信】

（事業名）⑬旧跡めぐりサポーターの育成

南大分の歴史と旧跡を教える講座を実施し、ガイドスキルを身につけてもらう。また、旧跡のマップづくりや周遊コースづくりをし、月1回程度の散策イベントを実施する。

【事業の取り組み状況】

（行政） 南大分公民館では南大分の歴史を学ぶ講座を実施している。また、文化財課では、旧跡めぐりサポーターを支援するため、要請に応じて講師の派遣等を行っていく。

（地域） みなみおおいた未来創造まちづくり協議会で、地域の再発見等を目的に「みなみおおいた発見！歩く Day」事業を実施している。また、南大分の旧跡マップ作成に取り組んでいる。

～お知らせ～

□「ふれあい市長室」【南大分地域】開催について

日時：10月31日（木）18時00分から

場所：南大分公民館 別棟2階 多目的ホール

フォローアップ会議の内容を報告する「市民報告会」を兼ねた「ふれあい市長室」を開催し、地域住民からビジョンや市政全般に対する意見、提言を幅広く伺い、事業実施に向けた相互理解を深め、市民と行政の一体感を醸成します。

□「シンポジウム」開催について

日時：11月23日（土）13時30分から

場所：コンパルホール 3階 多目的ホール

地域まちづくりビジョンを広く市民と共有し、まちづくりの機運の醸成を図るため、子育て世代などの若い世代にも参加を呼び掛け、様々な世代が参加するシンポジウムを開催します。

【問い合わせ先】

大分市市民協働推進課 南大分公民館

TEL 097-544-6688